

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業

平成20年度 環境モニタリング調査結果

日本環境安全事業株式会社

北九州事業所

< 周辺環境 >

要素	調査地点 ^(注1)	調査項目	単位	測定結果				年平均	頻度	(参考)環境基準値等
				5月	8月	11月	2月			
大気	敷地南西端	PCB	mg/m3	0.00000031	0.00000050	0.00000022	0.00000015	0.00000030	1年に4回	0.0005以下
		ダイオキシン類	pg-TEQ/m3	0.052	0.069	0.045	0.15	0.079		0.6以下
		ベンゼン	mg/m3	0.0019	0.0024	0.0054	0.010	0.0049		0.012以下
水質 (海水)	雨水洞海湾出口沖	PCB	mg/L	0.0005未満 ^(注2)	0.0005未満 ^(注2)	0.0005未満 ^(注2)	0.0005未満 ^(注2)	0.0005未満	1年に2回 (自主的に4回)	検出されないこと
		ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.078	0.085	0.13	0.063	0.089		1以下
地下水	雨水敷地出口付近	PCB	mg/L				0.0005未満 ^(注2)		1年に1回	検出されないこと
		ダイオキシン類	pg-TEQ/L				0.049			1以下
土壌	雨水敷地出口付近	PCB	mg/L				0.0005未満 ^(注2)			検出されないこと
		ダイオキシン類	pg-TEQ/g				0.68			1000以下
底質	雨水洞海湾出口沖	PCB	(成分)	mg/kg			0.05未満 ^(注3)			-
			(溶出)	mg/L			0.0005未満 ^(注2)			-
		ダイオキシン類	pg-TEQ/g				5.0		150以下	
生物 ^(注4)	雨水洞海湾出口沖	PCB	pg/g-wet				8,700		-	
		ダイオキシン類	pg-TEQ/g-wet				0.54		-	

(注1: 調査地点は添付2に示す)

(注2: 検出限界値は0.0005mg/L)

(注3: 検出限界値は0.05mg/kg)

(注4: 調査対象はムラサキインコガイ(検体の脂肪重量は1.70%))

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業
平成20年度 環境モニタリング調査結果

日本環境安全事業株式会社
北九州事業所

< 排出源 >

要素	調査地点 ^(注5)		調査項目	単位	測定結果				頻度	管理目標値
					5月	8月	11月	2月		
排気	洗浄排気1	G1	PCB	mg/m3N	0.000041	0.000078	0.00020		1年に4回 ^(注8)	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m3N		0.0028	0.0063		1年に2回	0.1以下
	洗浄排気2	G2	PCB	mg/m3N	0.00001未満 ^(注6)	0.000080	0.00001未満 ^(注6)		1年に4回 ^(注8)	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m3N		0.00018	0.000056		1年に2回	0.1以下
	液処理系排気1	G4	PCB	mg/m3N	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)		1年に4回 ^(注8)	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m3N		0.0000054	0.000014		1年に2回	0.1以下
			ベンゼン	mg/m3N		120	1未満 ^(注7)			50以下
	液処理系排気2	G5	PCB	mg/m3N	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.000010		1年に4回 ^(注8)	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m3N		0.00053	0.000014		1年に2回	0.1以下
			ベンゼン	mg/m3N		30	1未満 ^(注7)			50以下
	換気	G6	PCB	mg/m3N	0.000032	0.000018	0.000020		1年に4回 ^(注8)	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m3N		0.00027	0.0000082		1年に2回	0.1以下
			ベンゼン	mg/m3N		1未満 ^(注7)	1未満 ^(注7)		1年に2回	50以下
	分析室排気	G7	PCB	mg/m3N	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)		1年に4回 ^(注8)	0.01以下
ダイオキシン類			ng-TEQ/m3N		0.00013	0.0000038		1年に2回	0.1以下	

(注5: 調査地点は添付2及び3に示す)

(注6: 検出限界値は0.00001mg/m3N)

(注7: 検出限界値は1mg/m3)

(注8: 運転停止に伴い、2月の測定を省略し、3回となった)

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業

平成20年度 環境モニタリング調査結果

日本環境安全事業株式会社

北九州事業所

< 排出源 >

要素	調査地点 ^(注1)	調査項目	単位	測定結果		頻度	管理目標値
				8月	11月		
排水	下水排水渠	PCB	mg/L	0.0005未満 ^(注9)	0.0005未満 ^(注9)	1年に2回	0.003以下
雨水	敷地出口	PCB	mg/L	0.0005未満 ^(注9)	/	1年に1回	0.003以下
		ダイオキシン類	pg-TEQ/L	5.4			10以下
悪臭	敷地境界 (風上)	アセトアルデヒド	ppm	/	0.005未満 ^(注10)	1年に1回	0.05以下
		トルエン	ppm		1未満 ^(注11)		10以下
		キシレン	ppm		0.1未満 ^(注12)		1以下
	敷地境界 (風下)	アセトアルデヒド	ppm		0.005未満 ^(注10)		0.05以下
		トルエン	ppm		1未満 ^(注11)		10以下
		キシレン	ppm		0.1未満 ^(注12)		1以下
騒音	敷地境界 (北)	騒音レベル	dB(A)	/	48(47)	1年に1回	70以下 (夜間65以下)
	(南)				51(50)		
	(東)				53(53)		
	(西)				63(63)		

(注9: 検出限界値は0.0005mg/L)

(注10: 検出限界値は0.005ppm)

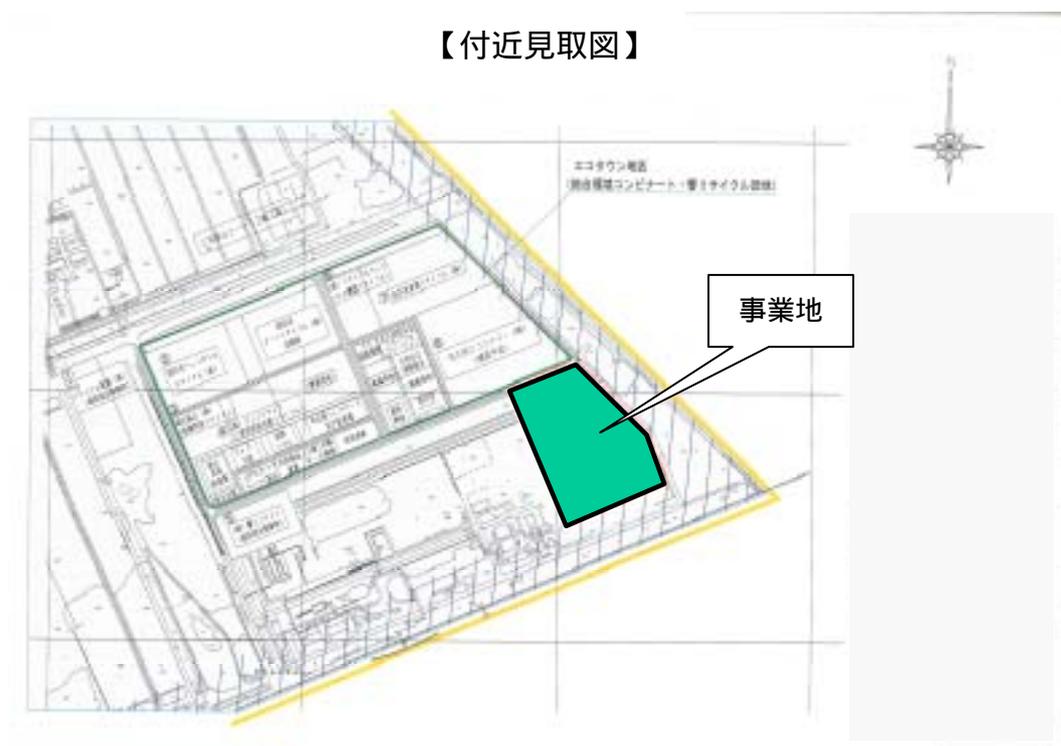
(注11: 検出限界値は1ppm)

(注12: 検出限界値は0.1ppm)

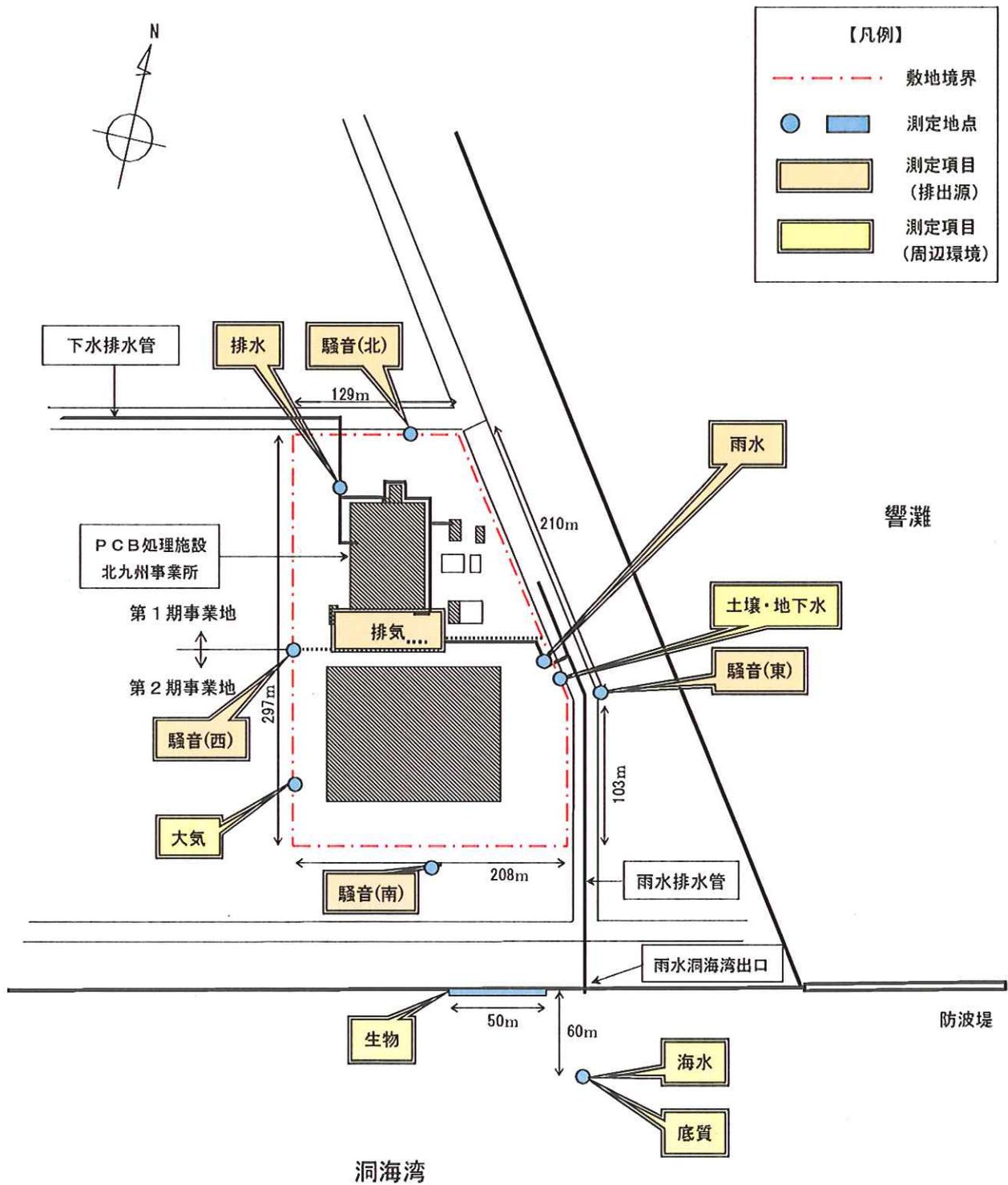
【事業地 位置図】



【付近見取図】

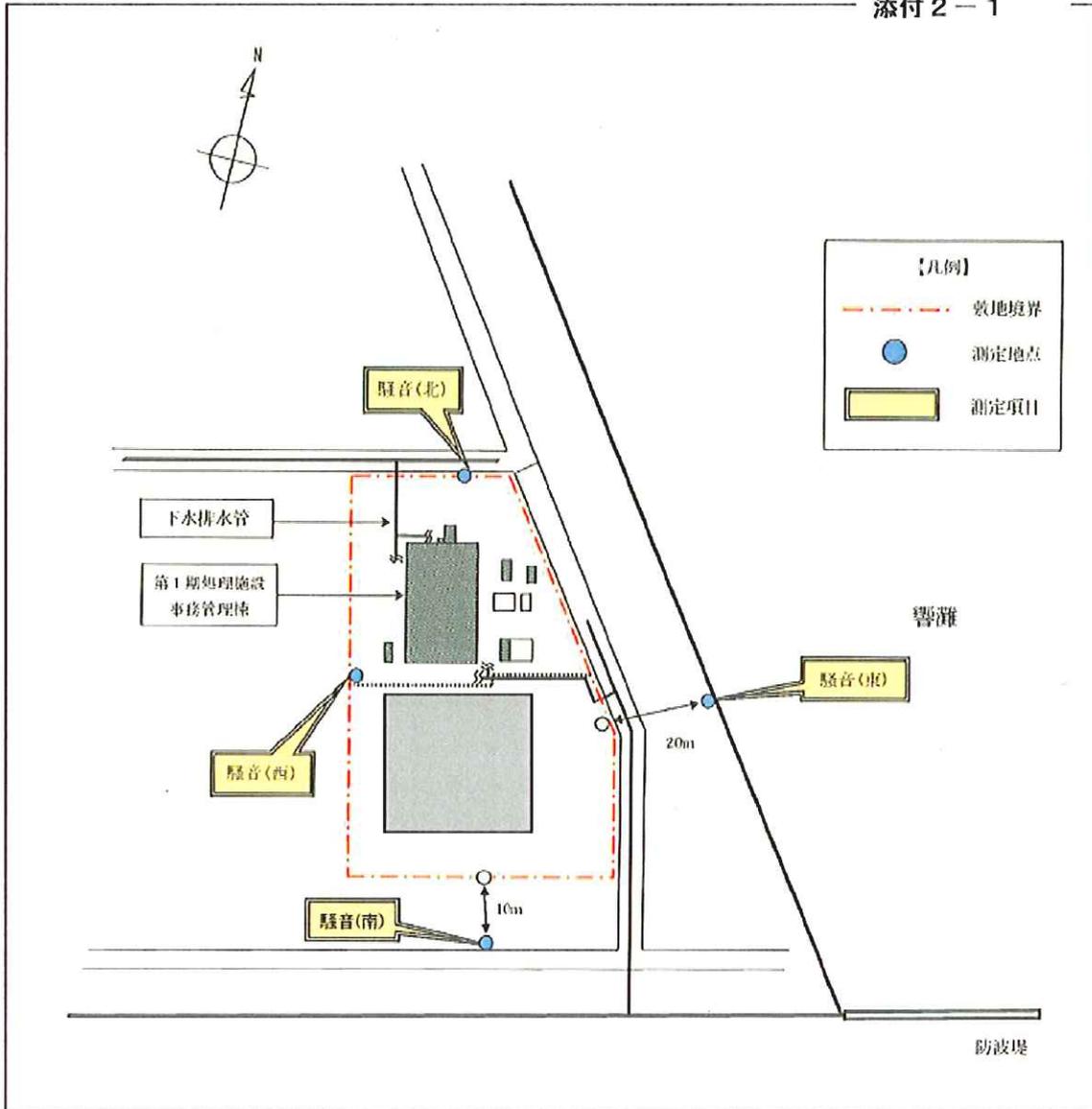


北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業
20年度 環境モニタリング調査地点図



悪臭

悪臭は測定日当日の風上と風下でサンプリングします。



騒音測定地点に関する平成20年11月度の特例

平成20年11月は第2期処理施設建設が継続中であったことにより、通常測定点は工事現場の中に入ってしまうため、平成20年2月測定時と同様、上図のように東および南測定点を外側へ移動した。

排気測定のスAMPLING箇所

